

緊急情報伝達システムにおける個人情報の漏えいの可能性について

1 概要

横浜市が運用する「緊急情報伝達システム」(※1)のうち、8区で利用している情報配信サービス「SpeeCAN RAIDEN」(サービス提供事業者：株式会社アルカディア)において、第三者による不正アクセスが発生し、個人情報に漏えいした可能性があることが判明しました。

事業者による調査の結果、外部からの不正な侵入が確認されており、現在、影響範囲の調査が継続して行われています。

なお、当該サービスを利用する8区のうち一部では、「緊急情報伝達システム」を停止しており、その他の区については影響はありません。

※1 災害時の緊急情報等を登録対象者の電話、FAX等へ発信するシステム。
対象者は、自治会町内会長、避難対象者など

2 情報配信サービス提供事業者

株式会社アルカディア

大阪府箕面市桜井1丁目10番28号

代表取締役社長 天白 成一

3 判明した経緯

令和8年10月13日(火)午前11時頃、当サービスを使用している8区に対し、事業者から「SpeeCAN RAIDEN」が不正アクセスを受けたことに伴い、システムを停止する旨連絡があり判明しました。現在、同社において影響範囲を特定するための調査を行うとともに、情報が流出した可能性のある市民の方への周知については、区において速やかに周知及び注意喚起を進めています。

4 漏えいした可能性のある個人情報(計：8区約2,024人)

【内訳】

対象区	対象人数	内容
鶴見区	約218人	氏名、電話番号、メールアドレス
西区	約300人	施設・団体名、氏名、電話番号、FAX、メールアドレス
中区	約18人	氏名、電話番号

港南区	約 370 人	施設名、氏名、電話番号、FAX、メールアドレス
磯子区	約 160 人	施設・団体名、氏名、電話番号
戸塚区	約 510 人	施設名、氏名、電話番号、FAX、メールアドレス
栄区	約 248 人	施設・団体名、氏名、電話番号、FAX
瀬谷区	約 200 人	施設・団体名、氏名、電話番号

5 今後の対応

今後、本件に関する調査結果やシステムの復旧に関する情報など新たな事実が判明した場合は、速やかに本市ホームページや SNS 等を通じてお知らせします。

現在、一部の区において、上記のサービスは緊急停止しています。停止期間中については、本市公式ホームページや公式 SNS（X、LINE 等）、防災情報 E メールから災害情報等の取得をお願いします。

6 緊急情報伝達システム登録者の皆様へのお願い

登録者の皆様におかれましては、不審なメールや SMS、電話などに十分ご注意ください。身に覚えのない連絡を受けた場合は、メール等に記載された URL へのアクセスや添付ファイルの開封、個人情報の入力・返信は行わないようお願いします。

7 その他

気象警報・注意報等を始めとする防災情報を E メールで配信する「横浜市防災情報 E メール」については、本サービスを利用しておらず、影響はありません。

お問合せ先			
記者発表概要及び防災情報 E メールについて			
防災・危機管理統括本部緊急対策課システム担当課長		直井	Tel 045-671-2143
各区の運用・対応について			
鶴見区総務課長		高嶋	Tel 045-510-1652
西区総務課長		村上	Tel 045-320-8304
中区総務課長		大木	Tel 045-224-8110
港南区総務課長		加藤	Tel 045-847-8303
磯子区総務課長		岩井	Tel 045-750-2310
戸塚区総務課長		石和田	Tel 045-866-8303
栄区総務課長		宍戸	Tel 045-894-8310
瀬谷区総務課長		松石	Tel 045-367-5610
本市の情報セキュリティ全般について			
行財政局行政マネジメント課担当課長		水沼	Tel 045-671-4332